



神様は、あなたがたに対して
忍耐深くあられ、ひとりでも
滅びることを望まず、すべて
の人が悔い改めに進むこと
を望んでおられます。

「ゲヘナ」

「わたしの友であるあなたがたに言います。からだを殺しても、その後はもう何もできない者たちを恐れてはいけません。恐れなければならない方を、あなたがたに教えてあげましょう。殺した後で、ゲヘナに投げ込む権威を持っておられる方を恐れなさい。そうです。あなたがたに言います。この方を恐れなさい。」

— 新約聖書 ルカの福音書 12 章 4, 5 節 —

これは、イエス・キリストがお語りになったみことばです。聖書の中に、死後のさばきの場を表すゲヘナ（新共同訳聖書では「地獄」と訳されている）という言葉は 12 回使われていますが、その中の 11 回はイエス・キリストご自身がお語りになった言葉の中に出ます。このことから、イエス・キリストがいかに死後のさばきの場所について語られ、強調されたのかということが分かります。

以下に代表的な箇所を引用します。

「しかし、わたしはあなたがたに言います。兄弟に対して怒る者は、だれでもさばきを受けなければなりません。兄弟に『ばか者』と言う者は最高法院でさばかれます。『愚か者』と言う者は火の燃えるゲヘナに投げ込まれます。」

— 新約聖書 マタイの福音書 5 章 22 節 —

「蛇よ、まむしの子孫よ。おまえたちは、ゲヘナの刑罰をどうして逃れることができるだろうか。」
— 新約聖書 マタイの福音書 23 章 33 節 —

「もし、あなたの目があなたをつまづかせるなら、それをえぐり出さない。両目がそろっていてゲヘナに投げ込まれるより、片目で神の国に入るほうがよいのです。ゲヘナでは、彼らを食らううじ虫が尽きることがなく、火も消えることがありません。」
— 新約聖書 マルコの福音書 9 章 47,48 節 —

何という恐ろしい宣言でしょうか。イエス・キリストには愛がなかったのか、このように言われたのでしょうか。いいえ。この方の生涯は、人々——特に弱い者たちへの愛と憐れみであふれていました。そして、愛があるゆえに、誰よりも地獄を強調されたと言うことができます。

仮に、私たちの愛する家族が命に関わるほどの病気であったとしましょう。すぐに手術をすれば助かるのに、本人がその病気の重大さに気が付いていなかったとします。ならば私たちは、その家族を愛するがゆえに、このままではどれほど危険なのかを説明するでしょう。そして、何とか手遅れにならない内に助かってほしいと願うでしょう。

人間は、事実として恐ろしい地獄に向かっています。そしてそこから救われる方法があります。ですから、イエス・キリストは地獄について何度も語り、警告しておられるのです。

罪に対する刑罰

造り主である神は、罪をさばく正しい方です。ですから、罪を犯した人間は、死後に地獄において、罪に対する刑罰を受けなければならないのです。では、罪とはどのようなものでしょうか。

「人から出て来るもの、それが人を汚すのです。内側から、すなわち人の心の中から、悪い考えが出て来ます。淫らな行い、盗み、殺人、姦淫、貪欲、悪行、欺き、好色、ねたみ、ののしり、高慢、愚かさで、これらの悪は、みな内側から出て来て、人を汚すのです。」
— 新約聖書 マルコの福音書 7 章 20～23 節 —

このリストに出て来る事柄が、悪いものであることは誰でも同意されるでしょう。そして、これらの悪は人の心から出て来ると言われていることに注目する必要があります。あなたは、誰かに対して腹を立て、怒ったことがないでしょうか。それは、まさに殺人の種だと言えます。なぜなら、普通、人が誰かの命を奪う時は、

まずその人を憎んだり、存在をうっとうしく思ったりするところから始まるからです。つまり、心の中まで見られる神の前には大きな罪です。また、誰かの持っているものや境遇を見て、妬みやひがみを持ったことがないでしょうか。それは、盗みの種だと言えます。また、人を欺くこと、つまり嘘をつくことを神は嫌っておられます。

そして何よりも、神に生かされていながら神を無視して歩むことは、高慢であり愚かさであり、神に対する大きな罪です。新聞やテレビで取り上げられるような犯罪者だけでなく、全ての人間は毎日、数え切れないほどの罪を犯して生きているのです。ですから、イエス・キリストの警告は、この冊子を読んでおられるあなたに対して語られているのであり、あなたにも救いが必要なのです。

備えられた救い

神は今、そのような罪人に対して、悔い改める機会を与えたいと思って待っておられます。しかし、その神の忍耐を軽んじて、「神など恐れる必要がない。さばきなどあるものか」と考えて歩み続けるなら、その結果は恐ろしい死後のさばきです。ですから、ぜひ、神に立ち返る方になってください。

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」

— 新約聖書 ヨハネの福音書 3章 16節 —

神は、罪を犯して地獄に向かっている私たち人間を救おうとして、ご自分の大切なひとり子を遣わしてくださいました。その神の御子こそ、イエス・キリストなのです。キリストは私やあなたの罪を背負い、身代わりにさばかれるために十字架につけられ、苦しんで死んでくださいました。そして、ご自分が本当の救い主であり、キリストを信じる者が救われることの証として、死んで3日目によみがえってくださいました。神は、私たちのために大切なひとり子をお与えになり、私やあなたが犯した全ての罪の刑罰を御子の上に負わせられたのです。何という愛でしょうか。

今、神が願っておられることは、あなたが神の前で自分の罪を認め、イエス・キリストを救い主として信じ受け入れることです。そうするなら、あなたの罪は全て赦され、神のおられる天国に迎えられます。どうか、イエス・キリストの心からの警告を聞き入れてください。そして、救いを受ける方になってください。

春の特別伝道集会

集会はすべて無料です。はじめての方も、どうぞお気軽にお越しください。

5月12日(土) ① 14:00 ~ ② 19:30 ~

13日(日) ③ 10:00 ~ ④ 16:30 ~

14日(月) ⑤ 10:00 ~

講師：榊原康博師 (静岡県：浜松白羽キリスト教会牧師)

定例集会

日曜日 9:00 ~ 子ども礼拝
10:00 ~ 礼拝
13:00 ~ 聖書学び会
17:00 ~ 聖書学び会

水曜日 10:00 ~ 聖書学び会
19:30 ~ 祈り会

木曜日 10:00 ~ 婦人会
17:30 ~ 中高生集会

土曜日 13:30 ~ 中高生祈り会
14:00 ~ 土曜学校
19:30 ~ 聖書学び会

上記の集会以外にも、JR和泉府中駅前の「フチュール和泉」におきまして、日曜日の午後から集会を行っております。詳しくはお問い合わせください。

教会地図



泉北キリスト恵み教会

ホームページは
こちらから ▶

大阪府堺市南区釜室 588-10 牧師：中尾優彦 副牧師：山岸ダニエル
Tel : 072-292-6030 Mail : senboku.grace@gmail.com



当教会は、聖書を誤りのない神のみことばと信じ、書かれてある通りに受け入れる
ディスペンセーション主義に立つキリスト教会です。エホバの証人・統一協会・モルモン教などの、
聖書に書かれていないことを語る団体とは一切関係ありません。